下 に開かるべく、日本では北海道か 下 に開かるべく、日本では北海道か 市 三十里・汽車で三時間以上を要 ス し溶螺全閣は八日午後ロンドンを去る ウェイマスに赴き常夜は同地に一 カ エイマスに赴き常夜は同地に一

時間午後一時四十分)か

ピーム放送局は電波を一定の方向 が送局で行ふことに決定した。右 が送局で行ふことに決定した。右

に向け目的地に發信するもので北

濟ませ即夜ロンドン

會議

の代表

鈴木文治氏を推さん

各艦種の數字を

四日までに提示

資本家、勢働の各代表は來る二月 回國際勢働會議に出離すべき政府 可國際勢働會議に出離すべき政府

専門委員議を練る

縮會議 る微妙な政治的動き

を整った。一方今次の倉職に此一週間を整った。一方今次の倉職には一切手を以外の飛講政治問題には一切手を以外の飛講政治問題には一切手を以外の飛講政治問題にはてあるが、 定せず補助艦問題に関しては各國 二十日を經過するも未だ騰點も決 照る選及として進まず開會後既に 原として進まず開會後既に 岩槻全權が日本へ 一、英来協調は其根据は萬一會議 が不成功に終るとも英米間だけ が不成功に終るとも英米間だけ には必らず協定逐ぐべしとの諒 解ある模様である。 の範圍外に置くもロンドン會議 がではは佛、伊、英の間に 対するもの、如く未だ當面の間 立するもの、如く未だ當面の間 を立するもの、如く未だ當面の間 が、佛國側ではブリアン全種 の。

大人を伴ひチェカーズ開班を説問する等、若磯氏は多分ドーチェス

支那の關稅金

各國何れも

何等の意思表示せず

駅るに至ったとて同氏疾驟の壁明 に マシントン州一日愛電」米上院 地では五千萬州の損害を となり市場では五千萬州の損害を となり市場では五千萬州の損害を となり市場では五千萬州の損害を

蔡運升氏近く

歌を守つて居り電際にありては各國とも默識するのでないかとられる。右に關し各國關係筋では何等の意思表一り本日は日曜であるため米だ終税した者はないが明日より事態り本日は日曜であるため米だ終税した者はないが明日より事態

直接ラグ

來る九日の日曜日に

の放送であつて放射圏は約十五度(爲め今日午後パリーは一極を越え日本へ直接發信する最初)と、簡タルデュ氏は石

純針圏内は北海道から九州

アメリカへ流れ込む正貨

區一選響島

第四區

則週だけで八百萬弗

二、发坑勞働問題 二、发坑勞働問題 民政黨公認候補 第六回廿名發表

本 「東京一日發電」農林省は一日の なった、總額は五千二百萬圓程度 なった、總額は五千二百萬圓程度 を爲した、之で累計二百十五名と時公職候補者二十名の第六回發表時公職候補者二十名の第六回發表 佐賀縣第一區

昭和五年一月二十日

同 第二區 森峰一 () 長崎縣第一區 則元 由庸() 第二區 本田 短之() 中川 觀季() 中川 觀季() 中川 觀季() 中川 觀季() 中川 觀季()

男性的反敵を離逃してゐた際としれ際態後を申込んだのである。三木氏の状態に大いに同情 又野球の先輩として三木氏の

學古塔支那官憲

家屋を貸さず苛税を徴收す

太田長官

歸任期

低音にも舞音の混入し來る惧れ絶りウンドボックスには本社の最も苦

所 込 申 鎖 連

小久保商行

桑商

支商縣 洋支 店店店行店會 四開 同級 奉奉

人を壓迫

生徒を支那人と一緒に生活させ、 と 食事も高粱などを一緒に生活させ、 と 食事も高粱などを一緒に生活させ、 と 食事も高粱などを一緒に生活させ、 要さんを覧はれる時本りはしませんか?」と訳って長って要はその時、野村ので見たがあれば流にいる事で、 一覧はその監に載て心部しいるがや葉生がんか?」と訳って長る」と言はれる時本りはしませんかった。 一覧はその監に載て心部しいるがや葉生がんか?」と訳って居る」と言はれる時本りはしませんか?」と訳って居る」と言はれる時本りはしませんか?」と歌さんを野はれる時本のなりと、野村の子女を選げたがる。 求がってある 方ま生や戦事で居

東鐵新幹部

經營方針

ない、服装での他により過ぎて居るので、自然家庭の女性が脱続されるそこで女性の方では野ひ他に娯楽を求める。 職つて

はそれがもとになった時代もあつ

大場氏 家庭の際が多いのだらう

内情が判り過

出來る以前は料理屋ばかりだつた機関と云へば、大連の如き磷織の

多い、前民地共通の職場

仮などの影響

上田氏 それは確に然う云

理状態で家庭の圓補をは

こも同じ心

てよいか何うか判らぬが、隣州で

金子氏こんなことは言う

時向について種々の

及び全職員に新して 東鎌は極東に於ける唯一の鎌道 にして進歩せる歐米の各級道に 第つではならぬ、それは一に諸 君の各部に於ける責任を十二分 に遂行することによつて決定す 。 る問題で特に運轉、編成、線路

二月下旬まで滞京するであらうと 徳選舉の結果を見て歸任の意向で 二日 各地の温度 各地の温度 十一時 電で九二 零下九、八 同一一、六 同一〇、〇 同一一、六 同一〇、〇 同一一、六 同一〇、〇 同一、六 同一〇、〇 天

『泰天特』二日發』州一日夜來率 せる本多佳從は同夜はヤマトホテ ルに投資二日は日程を變更して午 前十時率天神社、忠靈格に参拝、 総領事館を訪問後支那體同善堂を を表する。 ・ となっている。 ・ をなっている。 ・ となっている。 ・ となっなっなっなっなっな。 ・ となっなっなっな。 ・ となっなっなっなっなっなっなっな。 ・ となっなっな。 ・ となっな。 ・ となっなっな。 ・ となっな。 ・ となっ 満州板病協館では大連市都市計畫 調査委員會開設地解協議會を來る 記書を表し、 一直のでは大連市都市計畫 本内鮮連谷 智識 (本天特電二日巻) 満野線道歌総 (本天特電二日巻) 満野線道歌総 (本天特電二日巻) 満野線道歌総 (本天線道事称所内に於て) 八の剛日奉天線道事称所内に於て) 八の剛日奉天線道事称所内に於て 旅客収扱ひ改善を主として行ふと 本多侍從動靜 大連都市計畫調查 ・ 形状外翻最極 表質に 室内装飾品としても美術的價値充分なり、ホーン装置は學理 研究の答を聚めたるものなれば完全に明快なる肉壁をたるものなれば完全に明快なる肉壁をたることは從來の「所謂高級蓄音器」の比に非ず 西ラ 瑞: 製 1 賣販賦々月ケ 大 瓦 旅 沙河 福 店 順 口



大連市 能 安 市 来 伊 町 目 品 魚重揮 油油油 野五 番地

テキサコルーフイング、ビッチ 龍印ボイラーグラハイト 車軸油 サラダ油 植物油 機械油 ベイント

キとやつてのけたから震支協定な るものも怨ちに成立した。 氏との間に成立したものだつた。定なるものが芳澤公使とカラヘン 然るところ、今度の露支交形と 被告推薦の鈴木賞を

五時首相官邸を訪ひ同黨に於て決野帝、淺密稽大郎嗣氏は二日午後 快謝動出

鈴木 英彦(元)

三井蘭印正貨兌換

支店所在地

荒家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街金州、普刷店、貔子窩、鞍山、奉天、小西湖、公主樹

振替(大連)三三〇番

井啓

さが肝要であらう(消息通談)

四十八時間中に濱口首相は堆間四十八時間中に濱口首相は本間で設定の数告候補の地區の全 一大時間中に濱口首相は地間の文書を 一大時間中に濱口首相は地間の文書を 一大時間中に濱口首相は地間 一大時間中に濱口首相は地間 一大時間中に濱口首相は地間 関を発掘した 関を発掘した 関を発掘した 関を発掘した

東鐵副理事長

不をなさず発園商人等も難しく沈金龍位による網機が行はれるものと見

舊正三日であ

兵庫縣第二區(追加) 相が配管を避けたので橋本首相を 智官に右通牒を逃し其帳筆を依拠 と四日午前九時送に回答なき時は 大衆黨は最後の手段に出づべしと 低の等であつたが目下減難にあり 変貴長で第一回の戦闘戦務車で着 変貴長で第一回の戦闘戦務車で着 変貴を第一回の戦闘戦務車で着 近く來低の由 赤露氏激昂に

三木武吉氏の選擧應援演説 国演説會に出で大いに無勢を挙げ は一日午後六時概田小學校の第一 財 設會から出るさうであるが田村君 財 設會から出るさうであるが田村君

慶應の宮武投手と應接

か川氏に自重

電モスクワー日愛電。 満洲に於ける白米露人活動の報は一般に憤慨の念を挑鍵させ當地各工場其他主要都市では擴水民衆大會が開催され支那に難して白米震人の行動を 地間すべしとの抗難及び要求を決してゐる

元 電話園人三五八番 商

大向 の觀劇者心得 開 話

この例であつ

繋だしい。露支交渉など、

はすこともある。不得酸ともいふが いっところが日本人といふ國民 はすこぶる悪癖、ぐつぐつしたい。 られない性分をフンダンに持つて ある。殊に江戸ツ兄などと来ては 日よりは手が先に出るといふ類民 日よりは手が先に出るといふ類民 相 は後者は男性的といひ得べくん れ の て 怒り出す。そこに隙もあり、穴が、 いった。性急な奴は失敗したものだい。 いったい にがってく、順赤になって がったった。 はなびは失敗したものだい。 のれんに解押しと来ては、 いったい になった はいったい はいったい はいったい はいったい はいかい かんしん はいい ついん にいい ついん はいい こう はいい こう はいい こう はいい こう はいい こう はい こう はいい こう にいい づ辨當を持ち込んで も出來るといふもの。

クラリが却つて成功したやうであ 一點台ひには、この女性的なヌラリー たこになると支那人の外交、これはまた飛び離れて女性的といはんか、 ヌラリクラリといはんか、 とにかく不得要領、樂隊入りで宣

を得させゆ。張り合ひりと、 を得させゆ。張り合ひりと、 を得させゆ。張り合ひりとなると、なかく、オイソレとは要領。 を得させゆ。張り合ひりとなる。

北平を持ち廻つて辛ふじて日露協
北平を持ち廻つて辛ふじて日露協 は女性的の外交術策に出た。コウ時の3選交渉においては、ロシャ時の3選交渉においては、ロシャ

資本金 壹千

萬

圓

大連市伊

會株

はいいに押し出したが、肝腎の支那では、下式會議は二月何日にモスクにない、さて交渉を強め、哈といいない。 し、正式會議は二月何日にモスクにない、これには し、正式會議は二月何日にモスクにおいて開催するといふところ ある

んで、北浦の形勢を俯瞰する恐膨 をの徴りで氣長く解電でも持ち込 をの数りで氣長く解電でも持ち込

ツレと信用も出来ぬといぶもので 識、いよく、開いて見ねば、オイ で常てにはならず、露支の正式會 では常ではならず、露支の正式會 たところで、数乏人の金の才製のそれにしても、この正式會議にしている。この正式會議にし

べく除儀なくなつたやりであるが

朝谷煖石 種房綿 日 一 用製 在庫豐富多少に拘らず御用命願ます 保各 石上 溫種 煙ッ 9 1 突が式グ

大連市榮町

電話 夏三公八八番地 大連市祭町十五番地

標準-設計-監督宗像建築事務所 - 電主宗像主一 大連市播磨町六七

女子五百決勝

光州事件と

ッポンド 元 青発 東音 本日 • 建大

溺死者は

庭家湖各的為。防豫疫

授予教博士間庭が夫氏長期連科一中監察した二高生徒は千葉醫大澂中監察した二高生徒は千葉醫大澂

3

二高生の奇禍

明の手間に合はず滅死したい外へを接近の一角間では誤りつったという。

3

さら餅餅

明三日より始めます

沙河口道場5

多數團體出場。 第七回全満段外者の劍道爭覇戦 大連道場で始まる

十(朝鮮體育協會)

高(朝鮮體育協會)

吉野(撫順)五三秒九井上(奉天)五六秒五

川(安東)五五秒一原(安東)五五秒六

者優勝万等脚既は既報の如く二日満洲劔友館主催の第七回全満既外

西之部は大連響祭繁工大一観の収 組にて戦ひの幕は切つて落された 6 10 9 10 10 滿若事中 二祖會組學組 撫順中學A組織經典A組

霊妙を極めた

『天津菱』光州事件をハッキリ知であるも同一等不識の行動に出でためったが、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部から季荷が、数日前上部がら季荷が、数日前上部が、数日前上部が、数日前上部が、数日前に対している。 支那側は排日に利用

本の侵略界政策に對抗する覺醒、一本の侵略界政策に對抗する覺醒 事件の一味が企たのみ 心理だ (元獨立運

道(親雑會員) (元タムル圏員)萬歳 日入港の鰤丸よりひどい、當分はを加へてたつた十四名、これは前

馘首されて

指頭の働き

全満二百八十名の選手

珠算競技會の盛况

五百米の決勝

五回一着 木谷(安東)五

-三回一着 大澤(安東)五三

木原(撫順)五五秒

りであり且は参加團體三十五に達りであり且は参加團體三十五に達

午前中の成績左の如し

一四回一着 石原(安東)五二

率天 道場6

傳家の庵仙父故

一日午前九時半頃浪速町平田洋行 前鉄東盛泉服店板の歩道上に死監 前鉄東盛泉服店板の歩道上に死監 がころがつてゐるといふ風出に、 大連署では大線警部補が到場に急 大連署では大線警部補が到場に急 浪速町に 凍死體 名不明のため死亡は宏濟善あらうとのことであつた。 全身に打

父仙庵の家傳

酌婦と心中 カルモチンを嚥んで 一人こも助かるか に残してるたと 本位の 红川へ

正 りで東気脚チェ東道 番タマチテ諸電 裁助中田・師剤薬

車 人競士人

事事士士 はカニス ■店

電型型· 生 の 基本店

ター、毛糸、子供ヱプロン 御婦人御子供オーバ、洋服、スエ 其他附属品通り大明城 板

風風の間に於て真宝儀職令の定めによりいとも莊重に且つ雅びや光祭の 震藤教授 は二十九日午朝十時より宮中

天潮丸のお客

たつた十四名

售正月に祟られて

沿岸航路の客船は來る船

無旨□浪華洋行-電話"七二〇

五四二十二十十十五十 一月

博多名物かしわの 電話セセカ六・二八五番

五人様以上に限り飲放題!喰める五人様以上に限り飲放題!喰める

文 注解 证

●内地へ御遍送は荷造り 鍼灸術治 大連市聖德街三丁目 松尾仙庵堂 信濃町市場 本 要は甲受けず 地域 屋 洋 行 漬しまり 電九四七八 大體山縣事 支店

数百の家畜のうち二三頭はどうか 数百の家畜のうち二三頭はどうか

糖名滿 ^{醫養}產洲

鶉

鶉

さうだ。マデイガン氏は更に岸かすると沈んで了ふこともあり得る

魔訶不思議な

湖が發見さる

鹽の大塊湖面を覆ふ

濠洲中部の沙漠

に行み込まれ附近に住んで居る機関に又「幾千といふ家畜も此の湖東に又「幾千といふ家畜も此の湖

羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣

ないかといふやうな印象を與へる 然し之れが湖であることは間違ひ 然し之れが湖であることは間違ひ 然しての凡ゆる特性を觸へてるで

には五つの主流が迷ぐ普通の水をの説によれば此の湖は五萬年以前

瀟洒な金銀白金細工 大連市信濃町岩代町角 電話六四二 會葬御禮 \$ 正礼實行の店と地画を表現の選集を開き

火花を散す戦ひ

(上)全滿段外者劍道爭覇

(下)全满珠算競技会

な とを恐れてるる位で全く恐ろしい とを恐れてるる位で全く恐ろしい でマデイガン氏は之れは土人共の歴史人 性心から起つた迷信がその懂的人 に臓やかしく 概へられたに過ぎな

行したプレスコット教授の談

志村德造

「瞪のひろまりをか」

から三臓がやって

云つてゐるで

る豫定で賦然遠草に異彩を放つとてゐる世界館をも取り鑑して合すてゐる世界館をも取り鑑して合す

里、等落合三和余、 同落合三智里、 等落合三和余、 同落合三智率三江、囃子望月太富之助社中▲季三江、囃子望月太富之助社中▲季三江、囃子望月太富之助社中▲野澤温泉明助六、同梅吉、同花野、三味線ヤイ子、同

三十一特別

大 秋田伸一、岡島艶子主演 同時封切マキノ現代劇部作品

たち申分はないのだが たち申分はないのだが

「職機の歌紙を践す好

「野ざらしとか云った

そいつが油酸がなら

大阿爾陀から響いてくるのであら、一道・近く、鰡の音がわびしい。

組

「ふ、ふ、では三歳奴の腕にまつ

塚龜太郎畫

名花 ジャネットゲイナア主演

ムルナウ監督FON映画

名映畵鑑賞會

四四

への惡魔」全十二卷

(14)

「手もとが暗からう」機能は行燈

ふ、生きた人間が試したい

名映画『四人の惡魔』 讀者優待割引券 階上八十錢階下六十錢) 社

名映画四人の悪 讀者優待割引券

兒

光譜

DIN

旅溫

樂しい遊び場所です

浴

すい。そのために人心動揺時代を特い。そのために人心動揺時代を特い。そのために人心動揺時代を特めたする。その時値は、火定の法がらいたったっと、布施金が思ふ存む。 は、白妻忌中の解本を敷を要よの は、白妻忌中の解本を敷を要よの でか」 真迦な、そんなことをしたら映

子、助演者オールスターギヤス ▲島津組 「鑑人」を製作と決定 単色村上徳三郎、主演栗島すみ 地色村上徳三郎、主演栗島すみ スタデオ便り



錢十

8 田

門專科內

前門正場市町濃信

前後

E

・心ふかい瞳は、デリノーとこの誤。 ・心ふかい瞳は、デリノーとこの誤 これにはさすが血卍組の三人も 画演響を はいネタを持合さなかったので、 をころが満足に離れるのは続子クンをヒロインにみんながチークンをヒロインにみんながチークでであることになった。 り「駒子さん」とうぞお先へ一と 郷蘇へ出して置いてそのま、樂屋 のに取っても連中が出て來ないのでど たつても連中が出て來ないのでど たつても連中が出て來ないのでど たつてもである。 りながらシクノ〜泣き出したとい ンだけなので一同出るのを億劫が

温で組にとつては、至極ぶきみ

ものだつたのである。

來てくれなくては何にもならぬ 成る、人心動揺の時代が、早急 市民がもつど怖えてくれなくて ただに世上の際にはのぼって來な

の残驚水原亮之助…

転職費會は今夜十時より「たまく ら」に於て行はれる▲一月中歐然 二十銭でがんばり、相當手がたく ファンを握つて居た渡連館は東亞 獅子響囃子(イ と結びだが爲にか一躍五十銭・但 獅子ばやしへへ 三十銭の割り繋が出て居る▲大日 一、太皷佐野座 大皷像高雄總、 大皷像高雄總、 大皷像高雄總、 であればり、相當手がたく マス子、同君香 大弦の割り繋が出て居る▲大日 一、太皷佐野座 大強像高雄總、 大端像高雄總、

一次週飯々大公開 一 り活

荊棘多き彼女の辿る路

滿洲代理店

直輸入

米穀商

大連市著典町』

志摩洋行



Waterman's fountain Pen

ウオータマン萬年筆 アメリカントランプ







枝折戸の外で喚く嘘。 疾く幣刀を前に投げだすとから時を軽くかわして後退つたが、素 ばしい人影へ一太ガサッとかたな いきなり飛出した左近、三酸を「おのれ!」 外では黒い影が二つもつれてる また油をひきはじめた。 に熊優の昇格式が行はれた。 昇格 離に於て新年宴會を催したが同時 膨に於て新年宴會を催したが同時 相場の高値は我が國映画業者にも 相當な利益をもたらすものと云は 城一郎、齋藤達雄、龍田靜枝、結幹部に……鈴木傳明

▲五所組 「獨身者御用心 撮影中子

上鏡が馬鹿に安い、ははジャズで開まで暖り子はやけに可愛いしばジャズで開まで暖

映畵界東西

「愛観序曲」に着手、主演柳さく「愛観序曲」に着手、主演柳さく「黎明の世界」を一時中止して「黎明の世界」を一時中止して「愛観系製」完成、

ニューオルリンスの或る新聞で ジョンギルバートが發際映画に於 でか難したが丸で牛が影響映画に於 て否難したが丸で牛が影響から足 で投きとる時のスポッと云ふ香に 似てゐると批評してゐるのはチト

個をひいてゐるのだつた

は可成り懸大なもので五一郎が出れては一般の大なもので五一郎が出れていまって、明朝の一風艶つたものであつて、明

华時二十一(注意 分十時六――は夜

盤座

学用一郎さんよりの便りに曰く一 郎氏の御兩人感んに知能視を計畫 ではありませんか、然し銀が安く

主催一滿洲日報

祉

讀者階上 八 十 錢 階下 六十錢

連鎖商店常盤座に於て

社 松國川小·郎三光門羅·麿德團一演 出 別

浪 速 日 Ξ 月

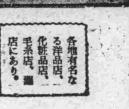
鹼石ケーレ 缺ぐ (マルセル)石油同質の優 糸 5 \$. 絹物 必

需 0

洗

品なり

MANCHURIA SOAP MEG.CRUD











和子さんの

0

(**L**)

話

まらない噂だとは存じますが、知つておりますだけに、ほんの

事を言つたり、したりすると言ふのです。これも意堂の繁聚の為には仕方がない事と、深く同情をします。だから、冷遇された人たちます。は時には配もない職を掘めます。は時には配もない職を掘めます。けなら好いのですが、その直響さけなら好いのですが、その直響さけなら好いのですが、その直響さけなら好いのですが、その直響さ

原」を同氏はドイツで見たといふ 思つてゐる新ロシア映画「ジンギ

は映鑑は何れも實験ものであるが、大を擦きかと、最近日本の東西映鑑はイヤッ映画の「蒙古と西轍」で、如本の東西映画である。それたま、未封切ではある。がドイツ映画の「蒙古と西轍」である。ヘデン博士一行の曖昧に、は一方の表のである。この三つの映画はと

本の家庭に入りつよあるやうだ。 本の家庭に入りつよあるやうだ。 をう、日本のブルジョア、ア空小 が、こムに小型映画をとりあ が、こムに小型映画をとりあ

世界職をつくりあげさせるために、力をあたへ。正しい

工場に、組合の集會に、

街頭に持

まったから

際に聞けば、この可祭は、

のでがつかりした。

く川喜多長政氏 ヘウ・

代表)と同車した。

年が明けてもまだ一九二九年を歩んでみる。まだ六本しか製作しないカアル・ドライエルが六本ともその製作に土地を襲へる位の襲りであったと聞いても悲観もしまい。あったと聞いても悲観もしまい。あったまるものかと笑つてゐる。大道

下

畵

雜

坂本龍馬
親朋盡一哭鞍馬去孤娘

淨瑠璃通館

富山房主人

十六ミリ映画

それは無意階級のための間安に、

この神秘の國の一つの特徴である。人間世界では見られない

であつても協和會館で上映されたであって「ジャンヌ・ダルク」が露か一戦といふニュースは旅行中の私にといかものと「ダンセ・パリ」だけを上でしたといふニュースは旅行中の私にといかものと「ダンセ・パリ」だけを上でしたといふニュースはましい。 はれて本格館の「ジャンヌ・ダルク」を破けてもまだ一九二九年を歩いかまり、が選手であり、「ダンセ・パリ」が選手であり、「ダンセ・パリ」が選手であり、「ダンセ・パリ」が選手であり、「ダンセ・パリ」が選手であり、「ダンセ・パリ」が選手であり、「ダルク」を被けてもまだ一九二九年を歩いた。

ドライエルの生一本で行く網情の いたの影響は現はれた。一九三 の年の影響は現はれた。一九三 の年の影響は現はれた。一九三 の年の影響は現はれた。一九三 の年の影響は現はれた。

あらう。漂泊の作者後れドライエル、今度は一つ満洲にでも來でも らひますかな (一) 二八、ハルビンにて)

9

フランス刺繍草履

表

タクサン用意シテゴザイマススマート新圖案付生地

の最大語の大量

スノ

流行の

頭

記

だが、それはだめであつた、去年といいで、それはだめであった。大年の映畵が見られはしないか、といったがら喜んで比地を踏んが、それはだめであった。大年

ても見たくてたまらない。ドイットのまた良い土産を持つて歸へると云ふ川喜多氏の試行を、二月一と云ふ川喜多氏の試行を、二月一に指をくわへて見送らう。

人間贈事は智識が勝つか心が勝つ人間贈事は智識が勝つか心が勝つ

トであるが「プラスタンカン」をスカンデナビアに生れたシネアス カアル・ドライエルは變り者だっ

つても自ら神の子を描く 納情で女の心はそれが低

によって最も守妙に窓郷に撒かれ によって最も守妙に窓郷に撒かれ ではないか、全く恐ろしい 寒酷だ、力の映鑑だ。

スエーデンで作り「むかしむかし」をデンマータで作り「まるじ」をまたデンマータで作り「あるじ」をまたデンマータで作り「あるじ」をまたデンマークで作り「あるじ」をまたデンマークで作り「あるじ」をまたデンマークで作り「むかしむかし」

はない。古めかしい領民地の制度 はどうだ。 などまだ。 などまだい。C・C・C・Pの 意識的な映画を置ることが出来る のか?繁術の不自由は。その此會 である。

はない。古めかしい稲民地の態度しかも、私薬の器徧行動は自由でしかも、私薬の器徧行動は自由で

0

人の

手て

株別の問題 されてある。――そのことが されてある。――そのことが されてある。――そのことが を懸題を
立てるるか。 た懸題を
立てるるか。 た影響を
が、いまいかに、之 が勝勝度を
いまいかに、之 があれ。キスの場面が問題とさ かれ。キスの場面が問題とさ れは、センサーの、若くは、 れは、センサーの、若くは、 れは、センサーの、若くは、 なるの低労さを流す。

新興シ

『満蒙實寫映畵と

だっこれらのことを考へるとはたらきを持つであらうことを大い。これらのことを考へるとはたらきを持つであらうことを、強く

いまで記論、出版、――整備が

さに、修機に在ることをそのまる

その獲特の簡潔さが、

らが、あれだけのひとい際にでいな。 を軍者が強硬な非難を持ち込 でといふ。――「都會を響樂」 だといふ。――「都會を響樂」

X外內

光科科

光科、小科、小兒 院應需備 大連市三河町四 大連市三河町四 科 大連市三河町四 科 大連市三河町四

近海遊遊

電話五四六九番近藤寛次郎

大衆的なものなのだ。

山り敷へてゐる。彼女は低い年齢を答へる場底がある

ジャンヌ・ダル

展

望

新版

がいるとって一年中でお正月の次に はいつもより一層楽しみなわけが はいつもより一層楽しみなわけが はいつもより一層楽しみなわけが はいつもより一層楽しみなわけが をれた今年の誕生日 つて来ました。お誕生日は和子さと今度は和子さんのお誕生日が追

等を上げ線とおつしゃつたからでした。一週間程前になると和子さんは此の餘頭の相談もあるので本に田さん山口さん村井さん寺田さん、田さん山口さん村井さん寺田さんが、自分の鮫生日に遊びに来てくれるは、「まあ、どうも有縫う、あたし幌と話しました。」と此の間新しく入つたばかりでしたが、可愛らしいのと勉強が出来てくれるという意味りいる。

誕生日

山口さんの御飯、は非さんのオルガン、和子さんの御飯、は非さんの木手品をするかも知れないと云つて乗びました。和子さんはもと、姚の野野飯・鉄いばし を利子さんはパッテリとした職を別の出し物について相談を始めて、人はお休み時間の度に観を始めていいて相談を始めていいて相談を始めて、 ました。そしてやつとこさで定まったのが本田さんのハーモニカ弾

中をぐるくと歩き纏ったり、テ 中をぐるくと歩き纏ったり、テ

取つてくるわ。和子さんは智 **報音箱を忘れて來たのに髪がつき** 教を友を

故广

翁

商

でひすのいまりも未だかられていると急いで教室へ見るのかに対した。和子さんは既つて撃をしたが服ひ下が、した。和子さんは既つて撃をした。能が殴つて居るのか一時のと急いで教室へ飛込みれると急いで教室へ飛込み 中で一番みすぼらしい電物 騒を飲み込みました。英雄 いつでも壁の様に戦つて早中で一番みすばらしい着物

た。村井さんは脳の所で関手をくんでピョン/ と思れながら 何だか歌しいな」と笑ひました。 「嬉しいわね。だけど其の絵輿が 「はいわね。だけど其の絵輿が ストライキ、優性者の影響——そ に事を延ばしつ」ある。メーデー

でも其の意識を能かに歌って編は でも其の意識を能かに歌って編は 村井さんに頼みました。所が誰も 歌ふのは恥しいと歌がりました。 「私は繋が悪いから歌自よ」

大のでは、とう土曜日になって了ひました。
もう田曜日になって了ひました。
もっ明日の日曜日はお誕生日な
なら贈りは止めてお話でもする事
た。でも好きな暗を謝める事にしまし
た。でも好きな暗を止める事は何
たっても好きな暗を止める事は何
たってもおませんでした。です でせう。お友識と一概に聞りかけから何となくぼんやりして居たの

元となる

3

站

料る

に油

2

6

K

どうしたのか急に忍び足にか した誰が歌つて居るのでせら をもれてそれはく 玉を聴げ をもれてそれはく 玉を聴げ

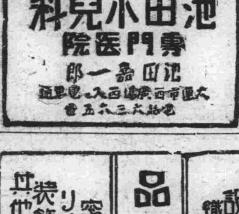
ち出されやらとする。 ・一一である間は、ひとつの消滅にすぎである間は、ひとつの消滅にすぎである間は、ひとつの消滅にすぎ だが、映畵はそれ自體として、

でもおあしのはいるものじやないかいなポイどちらにしまのわらじ 老職伏歴、応在千里、烈士老職伏歴、応在千里、烈士老職、大郎通考著者 といては駑馬に劣る きいては駑馬に劣る 阿部豊後守隈田川を乗り渡る常部の

いい。 | 甚 子 念 士 博 学 器 作の 八七 通西市 連大 中 通 車 電 場 属 西 橋 フキト 第一 六 六 七 試 電











層別山

質受牌賞譽名會環博各段 樽じ吉野の甲筍樽 め 酒は伏見の高級銘酒 CA ンクイエ 爱 連太 辻利 酒 K H 內

時にしても實に苦々しい壁で御座すが、ます。 ・ の経験を入れ様と言ふ話がありますが、メンスホールの経験を入れ様と言ふ話がありませんが、会社は非常ではありませんが、会私に同様などとは、あります。と言ふのは、私が象々、あります。と言ふのは、私が象々、あります。と言ふのは、私が象々、あります。と言ふのは、私が象々、あります。と言ふのは、私が象々、あります。と言ふのは、私が象々、あります。と言ふのは、私が象々、おります。と言ふのは、私が象々、おりませんが、会私に同様などとは、「日間のない。」は、本

は不思議でなりません。 は不思議でなりません。 は不思議でなりません。 して送っては必要な人間と見え ます。なる程、ある意味において はっちっ

特別な存在でありまして、信者 組合によって作られたものである と申します。が、どうも私共には まるでその組合の信者塗は凡ての を申します。が、どうも私共には をかの様に見えてなりません。元 来、この會堂に駆する数徒は、一 服ありげな特殊部窓の人たちば かりですから、この會堂に関する かりですから、この會堂に関する をは、一 ラモオ露語講座

大連放送局二月三日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

двадцать восьмой урок.

А .- Это очень дорого. Б.—Нет, это недорого. Наш дом находится в центре города, наша квартира полещается в первом этаже и имеет удобства.

удооства.
А.—Нет, ето для меня дорого.
В.—Хорошо, я могу уступить десять рублей.
А.—А если с пансионом, скопько вы возычете.

Б.—Сто шестьдесят рублей. (160) Эта цела окончательная и дешевле не могу.

А.-Хорошо, я снимаю эти дво гомпаты с согодняшило дил. Сегодия вечером и перееду к вач. Дайте мне, пожалуйста, ключи от этих комнат. Б.-Пожалуйста, вот они.

А.-А как плата впосится. Б.-За месяз вперед.

Продолжение следует.

第二十八課

A.-ツレハ非常=高イデス。 B.-イヽエ, ソレハ高ウゴザイマセン。午前共ノ家ハ街ノ中 心ニ存在ツマス、私共ノ部屋ハ一階ニ位シマス。ソシテ 便利ガアリマス。

-イヽエ, ソレハ私ニトツテ高イデス。 -ヨウゴザイマス。私ハ十圓マケルコトガ出來マス。 一岩シモ食事付ナレバ貴方へ如何程オ取リナリマスカ? 一百六十圓デス。此ノ値段ハ最後ノ(値段)デス,ヨリ安ク か出來マセン。 一ヨウゴザイマス,私ハ此ノ二間ノ部屋ヲ今日カラ借リ

A. コッコッパマペッペート 田屋 ファロット 受ケマス。今晩私へ貴方ノ處=引越ツマス。何ウゾ私ニコレラノ部屋ノ鍵ヲ下サイ。
Б. 一何ウゾ、コレガソウデス。
A. 一支拂ヒハ何ンナ風ニ拂フネバナリマセンカ3
B. → 一箇月分先拂ヒデス。

(次 = 續 ク)

化 籠花は、 湯崗子溫泉 大連西展場近江町色置化

室料 伴御宿泊に對し特別勉强二、三兩月間御家族御同

半 滅

高級セツトを通



四 四合版 合

































英語 ABC より

記念品贈呈 記念品贈呈 記念品贈呈

(日曜月)

年五和昭

地一の短器 好機 る來

書に傾倒し

日間題は今や社會的政治的に日本の最重要な落等々のため、農村の疲弊困憊は其極に近解禁を動因としての農産物の暴落、地方

問題とない産業の

をしこの

が外

吉著

没 定 料 價 行

一四百五十頁



安部

磯

先





である。 本は▲日本經濟全体の見地より、その全所を とは異る特殊な社會、經濟問題を持つ のそれどは異る特殊な社會、經濟問題を持つ のそれどは異る特殊な社會、經濟問題を持つ が示し▲更に農民運動の正しき認識と發展の 方法を明かにし▲農村民の經濟學者且つ農村問題 をかを指導する。等々…… 著者は、その全所 をかを指導する。等々…… 著者は、その全所

隆村稻 農 ち忽

E ۵



映する。

今や彼と彼の

品

→鐵橋鐵桁、

鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類鐵道線路附屬品及信號裝置

にする。彼の頭は適確に のであるプロレタリア的熱 のででは、 のでは、 のででは、 のでは、 のででは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のででは、 のででは、

交壇の首位を占

トされた。

双曲線」は的確に

はこの書ほど氣に入つ 歓呼の焦點にある。 ~ 國心

の暗殺ー - 新いそつ - 新いそつ

フルジョア文學は 年の都像

なばなられ、現 三線を讃

450頁 定價1回50錢 瓷料12錢

積資

立本 金金店 壹億圓(全額拂込濟)



番五二五五 話電

目 ◇ 有嫌、常識質、歸鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯

社式 八連機械製作所 電話 試驗鹽 必言 印刷

東亞印刷餘式大連支店 大連市近江町 活版。石 オフセット 電話 (七八九六本

契約高の多少に拘らず御雪

三井物產株式會社 海上,運送。自動車 保 店

쯸經田安

一五一三电,通膝山市埋大 **、所店寄最,命用捆)地**合镍沿



格安中古品在庫 プリムス・共他各種

酸福昌公司自動車部販賣所 械發 油油

機揮



聯著支 那 佛教 职 赤郎著麻雀の戦術

大連市山縣通一八二番地 電話代表七一〇一番



したいのですが……」に未成年者 かゝつて「妾達は政談演説を見趣 が」

行った序に「僕の鐵

特谷養三君の電発が死んだので郷 た」と總選擧が終るまで延期と定 た」と總選擧が終るまで延期と定 が、教谷から一寸待つた此 が、教谷から一寸待つた此

成田不動館

川崎課長、その股肱が事

の直通電話室も外部と絶跡絶縁の直通電話室も外部と絶跡絶縁

「北平特別一日費」最近蔣介石氏 が間線山氏を討たんとの散につき 北平に於いて得たる情報は左程具 地でしたものでは無いが、一線連 でもつ示唆を與へた。即ち有力 なる爆飛の栗氏は最近の西北戦鉄

大胡摩の申

選擧ゴシップ

理が済むまい」と得意の微笑 理が済むまい」と得意の微笑 理が済むまい」と得意の微笑

ませぬといはれたが適相「然し落」 (今から大臣用のを持つて歩きたいよ」と純真さを見せて大臣用のを持つて歩きたいよ」と純真さを見せて大臣用の

保局長の警戒振も物凄い、戯重なかした怪文書の發祥地とて大塚線

指令を刻々傷へる、青森と稲間間

上に近代的の都の問題のみで

の恩師学田松子女史を御招待にな御慶事を控へられた徳川喜久子姫。御慶事を控へられた徳川喜久子姫。

組織並に施設を變革せんと一段料、各團體に亘り根本的関北を基本とする改革と異関の軍制改革は前回の四個

保し選去處分に處せられた日本留「同胞會」なるものを各地に組織し「天津二日發電」共産黨事件に陽「戦生は續々醫國し「援助留日被捕

をおれて、 選定を終へたものあり、荒疾たる で既に繁門附近の農地からその

蔣氏討閻

のため

西北軍と妥協か

馮閻關係は漸次悪化

一、西北軍は勝來共國氏の指揮 命令を受くべし 一、但し西北軍に對する佩要、 武器は國氏に於て支給せらる べし

日本官憲を逆恨み

て妄動

排日運動にゴ苦勞

問題も、すぐなくとも現在のま」 以前から公設市場の改革が問題

| 「東京二日愛電」| 陸軍の軍隊改革 が成ってあるが | 「東京二日愛電」| 陸軍の軍隊改革 が成ってあるが | 「東京二日愛電」| 陸軍の軍隊改革 が成ってあるが | 「大田 | 「大

服然をは続制なく製品の形態も多形縣に分散するものは何等の相互

陸軍の根本改革

歐洲向の大豆を

満鐡では鐡道省(朝鮮鐡道を含む

實施の準備

露領

に栽培計畫

鐵の勞農幹部が大規模に

六十九萬八千四百六十圓、

八路中臨時部に歴

も 一 針はなく日夜巧に南郷北陽を操縦 るに した離軍の將領には何等一定の方 福い 『天津二日發電』中原の地に霊集』

當分保留か

| 大連市としては、その組織體系上 | 電面の問題、それは外でもない

特向上を圖る

告發に決定

新規要求は新に

日本大衆黨が

反覆常無き雑単

から正識の ・資金を夢 つてゐるといふ ことであるから閻氏の態電にして 事質とせば近く意外なる髪扇を見 るであらうと傳へられてゐる

現に中原に割據する

組合製品の販賣を全國的統に

同種

工業組合の

全國的統制

商工當局の産

大體承認する方針

關稅自主

は

位好なのである。 といふのは、 、大連市長として頃、 あるばかりでなく、田中が、單に大連市長として 、『興津二日發電』幣原外相は昨日 ・ 本興したが二日午前九時半西臓寺 ・ 本興したが二日午前九時半西臓寺 ・ 交問題等を詳細養告し政府の方此 ・ で同じて入の誤解を求め館談約二 について公の誤解を求め館談約二 ・ について公の誤解を求め館談約二 ・ について公の誤解を求め館談約二 ・ について公の誤解を求め館談約二 ・ について公の誤解を求め館談が二 ・ について公の説解を表した。外相

輸出税も金建採用

全國貨幣統一辦法を發布せん

國民政府の金融政等

会とは久じ振りでは會ひしたが 却々元氣だつた、軍縮會議に就 いて我國は對米七割を主張して あるが最初から決裂を略して喧 庫に入つた譯ではないのだから な、潜水艦問題だつて同じ事だ 支那の開発自主神問題に就ては 大體承認する方針である、重光 代理公使が病氣のため交渉は進 のられてゐないが、之も結局時

幣原外相語る 期の問題だ承認に就ての変換体などは考へてゐない、小幡今 使問題はもと / 一 先方が誤解か ためで最近大分諒解して を起つたので最近大分諒解して なだらうと思ふ、支那公使館の おったい () が (明和六年度より着手さるべき取制 ・ 一其他の行政監理に留まる模様 ・ で編成、装備・施設等の根本問題 ・ は國際陸取締小問題の魔線 ・ を開いた。 ・ でののでのをできるが、 ・ でのでいる。 ・ でのでは、 ・ でのできるでは、 ・ でのできるが、 ・ でいる。 ・ でいる。

內務省豫算

治下では對外事件の競生

ないが偶

教育兩經費は

現は時期の問題だ **豫算中新規事業費目は前年度豫算事項でであるが提出を行ってゐるが提出を行ってゐるが提出を表する。**

世野行澤第職成を行ってあるが提出 電行澤第職成を行ってあるが提出 で関行澤第職成を行ってあるが提出 で関行登集に試上し然らざるものは追加 で要求すること、なった、 所ので要素に要求すること、なった、 でのででであるが提出 心の注意を拂つてゐる等に

恵とされている。一部の大部内に極いませれている。

追

豫算に計上

西山財務部長主務省ご折衝中

關東廳の豫算方針

原は不成立となったかり発見は不成立となったかり発見は不成立となったから発見は不成立となったから発見は不成立となったからである。

十萬圓・刺鈴金百十六萬四千二百一圓・補充金四百萬圓、公債金五

雜費一萬二千三圓

するものであるため**之が研究**に 観では机上の容論のみに依るを 得ず若干質地研究の必要あるこ

といなり同時に總

政友會けふから

遊說戰開始

日比谷原頭で第一鏧

保算を基調として編成さる 年度實行発算も當然此四年

七圓、臨時部五百九十五萬八千九部一千大百九十五萬七千三百七十部一千大百九十五萬七千三百七十 豫算を基調として編成さるべきも であり隨つて五年度豫算に増額 が

本多侍徒は二日午後八時 着の豫定であったが三日午後八時 常に變更された由 か丸は午前九時港外着の豫定 今夜八時半來連

如社 社会長平松友次郎△副組合長末 永和三郎△會計堀井常八△幹事 木原光亭、白根幸一、高橋重吉 三浦秀作、内形四郎吉▲評編員 土屋金次郎、宮田重文郎、梅环 幾次郎、助村美一、有地林助, 獲邊進、鈴川吉松、福田九平、 小鳥宮治、新治德市

告其他を聽し役員改選の総果左の開催來會者約五十名昨年度の決て開催來會者約五十名昨年度の決場。

電か飛んだ、間線山氏は之を駐車 電か飛んだ、間線山氏は之を駐車 電が飛んだ、間線山氏は之を駐車 で直ちに日界北洋観点に 西廣の形成急變 州氏討伐に出動説 ので全部の刷上りは三月上間にならうと見られてある。 「日本ので全部の刷上りは三月上間になる。」 「日本の一様に別替へればない。」 「日本の一様に別述した。」 「日本の一様に記述した。 「日本の一

張發奎軍盛返し

大十五歳以上にして刑せられざる と間頭し朝戦後に於ける李如松や と間頭し朝戦後に於ける李如松や したる後一群

日には食傷してゐるので、
とも壁らず、野外運動を
でゐる繁部の各民衆劇情に
てゐる繁部の各民衆劇情に

立黨簿備會」なる名に「韓國革命黨」や

長文の檄文を 愛送した

檄文を 強送した

海軍中將

● 本森満洲磐大幹事 内地における 車科大學観察のため二月三日安 率線急行にて離率するが観察個 所は福岡、岡山、大阪、東京、 金澤、新潟の各醫科大學で三月 三日勝率の豫定 神安子 を騒がした有史以来 を動かした有史以来 かって ソルノク町の の 大規模な な で おり に 於て 常間中

下殿宮川栖有りょに命台の下殿宮松高は作者本 覧台を作著此で進じ拜を召思有難てして業遺御 るめで著名るたじ浴に栄光のるす供に な請を讃勲の君諸民國全て敢

性病粉香味 井上醫院 · 庭胡五二六0出

佐志醫院 電話六五〇二書

番〇〇五八站電

院醫井幡

太郎著

穏文書をま

生

日向

きのふ大廣場

鴨綠江上の満鮮氷

上競技會

ないないの純情

一般が「Aだ、日本人の際機を聞き とれないエールとしてベルリン小 とれないエールとしてベルリン小

ないベルリンに於ての最初の日る毎に拍手と膨緩を興へたに遠

がしるが自然に出かけ

に練習を

工專A組4

窓を突つて

窒息を救ふ

編星街の大事

本チームになるのかなことに依るのかなことに依るのかのにだけ、よの面々、下亞州亞の下の御客さんと云いたチームの面々、下亞州亞の下の御客さんと云いたチームの面々、下亞州亞の下

heute 20 Uhr im Sportpalaft Japan-Studenten

大機戦を織け補回戦にまで入った末一一〇〇〇一〇、〇一〇、〇一〇、〇一〇、〇一〇、〇一となった、閉戦四時となった、閉戦四時となった、閉戦四時

二中A組6

大暴れ

支那兵十數名

ってゐる二名を救ひ出した

たが場所でいる で変にポークアモニ で変にポーク で変にポーク で変形が を示したが、総に整治は育成の手に随し村井大連火災社長が中山電がは二村耐會長より育成に興へ勝力は二村耐會長より育成に興へ

安東守備隊が四日鴨綠江で

スケー

ト等も使つて

倉文夫、藤井浩祐兩氏とあり、三部監信、特別會員は彩刻家朝

右俱樂部展覧會の審査には三氏お氏とも人並以上の愛犬家とあつて

壯烈な氷上演習

地附近に於て抵勢の中膝では 楽四中膝及び寒六大膝四中膝を 寒上軍事行動を研究すべく四日午 後入時より原膝を愛し鴨緑河北 を顕義州統軍等方面に向け行軍局 を顕義州統軍等方面に向け行軍局 を関連なる水上演練を を関連なる水上演練を

心富二(奉天)二分四十

近く全國同盟を組織

遭難の西良臣君

スなつたが、同俱樂部の會長は和 訓練の實派を見せると云ふり三十日第三回展覽會を開くこと と共に民間シェパート大製本シェパードの壁一俱樂部である日 暖源を見せて電用犬の宣帳本シェパードの壁一俱樂部である日 暖源を見せて電用犬の宣帳を見せて電用犬の宣帳を見せて電用犬の宣帳を見せると云ふりません。 三 電流を見せて取用犬の宝帳をする は空前の事で愛犬家と美術駅の話は空前の事で愛犬家と美術駅の話は空前の小子乗歩兵壁校取用犬には例の如く千乗歩兵壁校取用犬には例の如く千乗歩兵壁校取用犬には例の如く千乗歩兵壁校取用犬の宝帳をすると、協同歴党會に三大家の出馬とよる。 一日他豪市外で二高生が十数名家上清楚中陰災して二名死亡し他は上清楚中陰災して二名死亡し他は上清楚中陰災して二名死亡し他は土清楚中陰災して二名死亡し他は土清楚中陰災して二名死亡し他は土清楚中陰災して二名死亡し他は東に悲痛の職特で語るの様事に悲痛の職特で語る良臣は常地二中を出て二高に入

昨日盛葬二つ

遂に覇權を握る

三月の展覽

御申込二月二十八日マデ

珠算競技優勝者

遠陽の女子選手断然優秀 入神の技倆に觀る者驚嘆

ず(同上) 五等山本正夫で(同上) 五等山本正夫の一等和泉武男(沙河口工の) が河口工の (位) 一等和泉武男(沙河口工の) できません (位) 一等和泉武男(沙河口工の) できません (できません) こうじょう (できません) により (できません) (できません) により (できません) (で

衛生工事の御用命は 紫原 工事の御用命は 内科專門 商會

旅布力行動パリストン ***** 文店 为·河口仲町。 電九五一四番大連段速町三。 電七九八二番 土井 内衙座





大連市大山通三越隣リ 月鼻咽喉科医院ハナンドノビョウキ 醫学博士森本辦之助 ・電話五三七〇番 院

界各國酒類 食料吗

日本各 東京風菓子謹製 京風「ど 地名 産 さ 5 燒 餅餅餅 加

高橋氏令甥

▲種三円五十銭樹 下月満合 日本を今スグ籍 でかパンツーリストビオーさい 大連案内所での旅行の事は

東洋遞信學會

父狗三郎後 所氣心應養生不用叶따二日 午前十時死去 化候に付此段

四恩感謝デー

と 旦拘留に 瓦斯販路擴張

腕を揚げて奉釈の意を表すること

職信局にては奉天を中心とせ をの献日に建り奉天に於て慰安命 関原小殿校の郷道泉様古納会 関原小殿校の郷道泉様古納会 関原小殿校の郷道泉様古納会 大との献日夫々赴奉した の献日夫々赴奉した との献日夫々赴奉した との献日夫々赴奉した 日午後二時より同校講覧に於 が進った。 に盛館であった に盛館であった にながルを襲典され にながれた。 にないを にないを にないを にないを にないた。 にはないた。 にないた。 にないたな、 にないた。 にないた。 にないた。 にないた。 にないた。 にないた。 にないた。 にないた。 にないた。 遞信局慰安

当月

文藝

滿日柳垣

年度の壁校經營補助費として金四町にある窓口明倫義塾に對し今回 補助として右資金より七十圓を交 が、蟹口小學校に於ても兒童文庫

事が、ひどく重なつて来てゐるのしいのです。教育研究館の方の仕しいのです。教育研究館の方の仕しいのです。教育研究館の方の仕しいのです。教育研究館の方の仕

った。それを贈きのがす続子ではなか から――又、その中に――」 せない。しどろもどろな額があつ は出鱈目なり質だといふことを

とは明日に仰べてもいるちやあり 一社の御用で忙しいんですつて! 諦めのよい子を親 諦める僚を野心が ◆三 勝 職 用新年向會 は不関が 無知せず、十 た大學出 費をや

水鹼

互選

電気社發行) 電気社發行) 電気社發行) 電気社發行) 電気社会 である関 服 肺病 物品問屋 用品調進 雷用の豊有 藤井卯商店進物部 遼東醫院 膜には 更 送 二 一 二二 一 番地大連市西公園町一三一番地 話二!!!! 今村春逸

俄の御用風 ハ々開帳中に

教専兒童の

アエーで月例會を開いた

意外の大捕物

今回總選擧に對し鄉族より立候を

二名の强盗傷害犯人

四六四〇人增三九二二人增一七六七人增十七六七人增

に入り來り同野でも二圓餘の飲食 ・ 日長春へ ・ 日長春へ

は三十一日十七列車にて永鐵し、 普通繁校を始め鐵鐵に於ける鮮人、 施設機關各所を観、領事館に於て 施設機關各所を観、領事館に於て 、張字板氏から ・ 電本を記りを開いる。 朝鮮總督府外事即長穗積與六郎氏

龍攘虎搏の

店

目覺しき戦ひ

時節榜立候補の趣情説が個へられば母の決勢の爲めと語って居たが三十一日朝突如出強闘郷した同氏は今回の離郷がは母の決勢の爲めと語って居たがは母の決勢の爲めと語って居たがは母のというには常時担絶の

優勝刀は警察軍へ

殉職の山根部長遺族に 恒例劍道の大試合

十五名が數珠繋ぎ

各方面から集る弔慰金

後間を一日選べれ

明倫義塾に 四百圓交附

新任高山安東署長並に鮫島、
藤書の歌迎宴は州日午後五時か
5安東公會堂に於て開催されたが
5安東公會堂に於て開催されたが
5安東公會堂に於て開催されたが
5安東公會堂に於て開催されたが
5安東公會堂に於て開催されたが
6安東公會堂に於て開催されたが
5安東公會堂に於て開催されたが
6本語の歌迎の部に歌 向山署長歡迎宴

藤田は直ちに招待を受ける氣に

間だから、それはあなたが氣ぶつ

たったけど、わたしにすれば、 たいと思ふのよーしたいと思ふのよーし

氏)等、創作は「古びた悪美」(三氏)・露り場マン・論す、(中村武羅夫)・近紀見て一九三〇年の文壇の見て一九三〇年の文壇の代(二月號) 「新年の創作

中央公園水樂門停留所前





到る明の興店にあり 満洲代理店 生殖機能減退、貧血症 麥精 日本賣藥株式會社

純良無比の人参マキス

をなしたがその中女給に跳して電響を動き始め手にをへねので保管 田 墨を働き始め手にをへねので保管 田 悪を働き始め手にをへねので保管

いに

五五〇六人人增 一二一人增 一二一人增

一般などの一名は住所へ定無機をかった を答の一名は住所へ定無機をかった を答の一名は住所へ定無機をかった を答の一名は住所へ定無機をかった を答案の上放送した

は 今回 気房店電像株式館就館密機密を置いたる記念物を繰りを扱っていた。 でいるる祝宴を願し親族知己には、今回 気房店電像株式館就館密機密を確めたる記念物を繰りを接入ってげに鑑み左の如く値下げ断行に 客附すると共に、社會事業系令下げに鑑み左の如く値下げ断行に 客附すると共に、社會事業系令下げに鑑み左の如く値下げ断行に 客附すると共に、社會事業系令下げに鑑み左の如く値下げ断行に 客附すると共に、社會事業系令下げに鑑み左の如く値下げ断行に 客附すると共に、社會事業系令を定した。 とて能密域希望社験財産に発力を使りを表達して内視の意を表せりと

醫大醫院

の業績

昨春獨立後年末迄の

が直接の原因について世野は保長が直接の原因について世野は保長は自から現場に赴いたことが楽して何回あるか A人を使ふとが楽して何回あるか A人を使ふるたらとうした世野も受けま

香食返し献金

率天に於て舉行した獨立守衛隊の 戦機は大きに が所長、同地方事務所長、同武道 軍刀術優勝者 軍刀術優勝者

事・勝者に交附した 軍刀術優勝者 大石橋兒玉中尉 東丁術優勝者 各圖 田中曹長 前 同 長春 大石曹長 長春 大石曹長

敬老會

青訓查閱成績

安東が優良

の通知に依れば受験者數に於て安め通知に依れば受験者數に於て安

中国のでは、一個同代して国際により、 一の無性では億劫かも知れないけたの無性では億劫かも知れないける。 そ、折角、私が何つたのですから で、折角、私が何つたのですから

解した。

、しかし、ひどく生質面目に解えて、彼はやゝ狼へたやうな匿音

三十八パーセントで境五八パーセントを最高に最

わ。……何もお構いは出來ません

?兄はもともと役人になる位な人 御馴染の招待をおこばみなさるの

なたの自然

たの自叙傳の中へさへ出て來る「そんなら、何故兄や私の――あ

二月川柳課題

用以來兵器殲變の支那輸入は一派 差止められて居たが最近の外交團 差止められて居たが最近の外交團 差止められて居たが最近の外交團 一事となつた旨朝鮮總督所より安東

人が施いなんて思ふ必要はありまで、いこともしてゐないからしてお役がいたんで!僕、現在何の後暗のりとした。

別とすり、一項料金の

學良氏から賞品

とて時任 日午前八時五十五分常急行列車 日午前八時五十五分常急行列車 とて時任

金時計五個を寄贈す

側幅中時計五箇を司令部に送附し

兵器彈藥の

東

「……それでね、わたしが

が、偶然

総子は、藤田の無持などには機能

もつとキリッとしてゐるわ。あな、ないの。忙しい人といふものは、ないの。忙しい人といふものは、

類類を諦めさせる保険金

煙りが來

諦めを興へて博士手を洗ひ若

支那輸入

解除さる

勉強の日を送ってゐらっしゃるかか――どんなに解かなつゝましい

風な生活をなすつてゐらつしやる

たみたいにぼんやりしてはみないやつばり兄が響観殿の役人なもの

終子は別に深い意味もなく言つ

語めて終った一人輪を吹かし 語めて外のた一人輪を吹かし

たのであつたらうが、藤田はギタ

吸損したので現地に

財店又は賃養者も出るかとの駅本のお陰で馬城本の危險もなく 電館のお陰で馬城本の危險もなく で馬城本の危險もなく で馬城本の危險もなく

は、に支那式のモガモボが喜色補面際 体薬に銀行、會批戯の旅行等、E はの過程に市街は賑はひ三日間の はの過程に市街は賑はひ三日間の はのでは、 を記述した

▲川崎地方事務所長 陰曆年首に

列所長大津鎌武氏

上於克

吉作

獄

(31)

良い醤油は・・・・・・

催しました

キッコー



英文復習帖金素

年五和昭

を五の! へ刻獨切帝卒!躍る

B より開講リ

英語獨學。 英語こと 唯一の武器 機 る米

男岩保 察診

ルトクド

日

全研究を本 に行動すべ に行動すべ

文店出版の「教、里男、漢怪、アレキサンドリア、布建、桑港、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、教育、治療育、活躍、一時閉鎖中、西真、新嘉成、願責、カルカツダ、孟寅東、中班、マステンギルス、一角南、東京、東京先ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、ドノ鵬、長橋、青島、東京、東京、東京先ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、ドノ鵬、長橋、青島

積資

立本

金金店

壹億圓(全额拂込濟)

競十三面一 領定 競 二 十 科送 隆村稻

版 局 橋

亀吉 要問題となった。農 環としこの 一段 一個 一個 一個 五十段 十 二 一段

〇各地有名の和洋酒店にて販賣致居候時御用命の程卿上校

二升、四合、二合、一合、圖形洋盃付

番五二五五番四四〇七



明なるプロレタリア的熱情。百%のモダニズム、明なるプロレタリア的熱情。百%のモダニズム、明本るプロレタリア的熱情。百%のモダニズム、即なるプロレタリア的熱情。百%のモダニズム、即なるプロレタリア的熱情。百%のモダニズム、即はこの書ほど氣に入つた創作集を持つたことは、奥味、明はこの書ほど氣に入つた創作集を持つたことは、明明、 文壇の首位を占 等々を。房雄の存在は 等々を。房雄の存在は の事なるプロレタリア的 トされた。 ブルジョア文學は完全に」

の愛國心――間米米吉氏の銅像――「糖のない論本――第一番のない論本――第一番のない論本――第一

- 新いそつぶー 黒田九郎氏

會株

社式

活一一代表共通番號

大連市沙河口臺山町

大性、及び青年諸君!、現明に、軽快に、極愛し行性諸君!!、現場を歩るきた まずして、

年の都會の表 の「双曲線」は的確には完全にノック・アウ

双曲線」のいぶきに 一九三〇 双曲線 を讀

1 圖 5 0 錢 送費 1 2 錢

農

二川石小話電八三 進

斯界の権威白鶴壜計

九〇一町前士富上込駒區鄉本市京東

目

◇付、續鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鐘鑄物、酸素瓦斯 城製作所 品 即 -0-刷 東亞印刷輸式 鐵橋鐵桁、 大連市近江町 鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類鐵道線路附屬品及信號裝置

オフセット 活版·石 電話行八三 大連支店 九六四六

契約高の多少に拘らず御電話あり次第

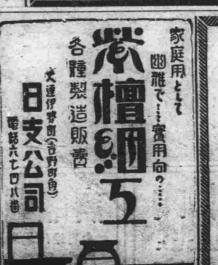
0

三井物産株 **建送**。自動 電話代表セーロー番地大連市山縣通一八二番地 、大會社 御相談申上ます

曾經田安

Ξy

9. 通際山市經大



格安中古品在庫 プリムス・共他各種 クライスラー・デッ

名合納嘉

設福昌公司自動車部販賣所 機揮 自動車用品 油油 稻



の戦



時間 民の審判に

同じく、大連市長として最材最

確大米素候補河野密君の事務所から 地名へ一回無料なら六萬通づゝ二 を無料で郵便を出して臭れません を無料で郵便を出して臭れません の人に二度出したいので」「そんな 大火薬がしたいので」「そんな 大火薬がしたいので」「そんな 大火薬がしたいので」「そんな 大火薬がしたいので」「そんな 大火薬がしたいので」「そんな

孤島

を発送すべし」と大衆艦は難口氏 | 熊事数告人に送った民政艦の推薦

あるかどう

(常風部)と言い

うを思ふ。その邊は寧ろ、新に研究されねばならぬところであ

【吉林特鳴二日發】吉林省磐石縣

張發奎軍盛返し

西廣の形成急變

蔣氏討伐に出動說

志願者

種々糖型な計畫が行はれ得やうと 権を動設せんとならば、そこには 情にあり、且その上に近代的の都 情にあり、且その上に近代的の都

選擧ゴシップ

始は山形縣飛鳥村といふ日本海の際日を繰上け今の所属先に投票開際の地方は例によつて十日の投

山形の長桃磯山は有名な月山の山 能投場所満木村役場まで七里もある、役場では決死のスキー際で解 では決死のスキー際で解 では決死のスキー際で解 では決死のスキー際で解 でも足が出ぬらしい。

あ 新潟縣政友會支部は干 大をつけ告發用紙三千

は一人づい難を関係し

題も、すくなくとも現在のまゝ 中ち、すくなくとも現在されてるたやうであつか

の現在のま

安達內相

0

推薦狀

法律には觸れない

漠然ご議員たる資格を稱揚!

政府側の意見一致

恰好なのである。といふのは、田氏の來脈が、大連市長として頗る 江木鐡相、安奎

長尾半平氏立候補

大野 敬吉(民前) 一百々 元臣(政新) 四田 明(中元) 四田 明(中元) 四田 明(中元) 明(中元) 田田 明(中元) 日本 元臣(政新) 大石五郎(努農新) 古職湾市即(民新) 大石 宋吉(民新) 大石 宋吉(民新) 十島 守利(政新) 中島 守利(政前) 東京一日愛電」禁酒運動の元東京市電氣局長長尾地で氏は一日民政黨に入黨、新羅縣第二區から立候補することとなった

長崎一日酸電』當地民政業の長 東京より昨日歸來したが、同志の 東京より昨日歸來したが、同志の 禁診と縣下の形勢に餘儀なくされ

を得めてとともいはねばならぬ。 のである。併し大連といふやう

英支交渉近く續行

ラムプリン氏歸英を中止して

陸軍の根本改革

不具者達が

無差別待遇運動

近く全國同盟を組織

當分保留か

國際聯盟委員會の成行考慮

親では机上の容論のみに依るを 親ず若干實地研究の必要あるこ

萬四千二百

イギリス海軍 議の決定を待つて潜手される手配 家は近く開かるべき陸載三長官 音

計畫の五割削減

了海相の下院答響

月元近のこと、いつもの通りには時々無いのこと、いつもの通りにといってを開催して後のでは、いつもの通りには、いつもの通りには、いつもの通りには、いつもの通りには、いつもの通りには、いつもの通りに、いつもの通りに、いつもの通りに、いつもの通りに、いつもの通りには、いつものでは、いつものでは、いつものでは、いつもの通りには、いっした。 ▲吉田精三氏(磐藤土) 一日入港 勝丸にて青島より来連 ●山川・独三郎氏(銀行員) 同上上 高より来連 ▲矢野信行氏(縣護士) 同上

かった、倍商工省は其他総総物、網 を期してゐる 合同的連絡を期してゐる 休職デ命ス ・ 体職デ命ス ・ 体職・大学・池田 茂 ・ 大阪・大学・池田 茂 ・ 大阪・大学・池田 茂 か丸は午前九時継外帯の豫定 あめりかれ 三日入港のあめり 陽東廳網令(一日附) 岡見政五郎 下殿宮松高は作著本 電機 能でして業遺御 るす供に

歐洲向の大豆を 理科八五六人 理科八五六人 理科八一五人 理科八一五人 理科八一五人 一二、理科三六九人 八九、理科三大九人 八九、理科三九三人 八九、四种 警備、貧育兩 露領に栽培計畫 追加隊算 東鐵の勞農や部が大規模に 此山財務部門 大学、たものあり、荒漠たる。 大学、ためのかりを発信し、 大学、ためのかりを発信し、 大学、ためのかりを発信し、 大学、ためのかりを発信し、 大学、ためのかり、一般である。

生せんと

料金幾分値上されよう

字佐美鐵道部長歸任談

關東廳の豫算方針 長主務省ご折衝中

同種工業組合の 全國的統制

資金を募ってあるといふ 事實とせば近く意外なる變局を見るであらうと傷へられてゐる 『言体特電二日雅』 吉林省政府型 一下其規則を起炎中 下其規則を起炎中 下其規則を起炎中

鮮鐵の請負作業

| 「一年では、日本のでは、「一年では、日本のでは、日本 大阪南省と抗御し善後處置についた。 大阪南省と抗御し善後處置についた。 大阪南省と抗御し善後處置についた。 大阪南省と抗御し善後處置についた。 大阪南省と抗御し善後處置についた。

赤派機關紙 佐藤鐵

るめで著名るたら浴に栄光のるす供に

井上醫院 **使出版这样一下日**

月元旦のこと、いつもの通り試験ので来たので智識人一同時から額がで来たので智識人一同同者らない 4こんな響は無いと即連口を揃べて后く4頭も矢襲り同

佐志學 産 整 話 六五〇二章 西院

太郎著 **⑥** 万 9 減でも悪かつたか遂に振はたか

九秒六 五等 河村泰男(奉天)二分五十 1000年

小池富二〈奉天〉二分四十

八秒六

利見正信、大連二一分四十

ホツケーは奉天中學名を成す

日熱化せる午後の競技

千五百米(コース、ダブ

■等石原省二(安東)二分四十三秒四十三秒四 四十三秒四 三秒六

津爾飛行學校の飛行機約百機が午 の親臨を除ぐほか、立川飛行五騎隊、所澤、下志の親臨を除ぐほ 前、午後の兩度東京上空で編隊飛

しもの 等近田二順(奉天)卅五盟(五十四萬盟)

帝都の催し

-五年記念日に

後零時三十分開始されたが、 キッケー職は緒方氏の編判にて午 全安東戦率天陽大留守軍のアイス 全安東五、醫大二

中一全安東零一小大山下山小

製糸工場の操業

女工六

社會問題惹起

のおそれありこ

の整理

農林省や社會局が對策考究

の感動早田松子女史を御招待にな は明三日姫が九歳の時から四年間 は明三日姫が九歳の時から四年間 では明三日姫が九歳の時から四年間

あるも、四月一日より改正の認可意見を大陸見るものとして減酸ではその準備中だが、荷主及一般者はその準備中だが、荷主及一般者に難しては認可される前にメートに難しては認可される前にメートに対しては認可される前にメート

全國の三千二百十八の工場に從業の強率に加へて跳糸家は一日から操業短縮のため一葉に約二糖の数等を対する事となつてゐるので、 保證法の發動を

製糸家側で要求 だが農林省では拒

現はれではないかとも 金解禁に闘する 見てゐる 総総合はコート・オールゾ・リミ

三年梅組優勝

『大阪一日愛電』大阪市健展観町 一蔵から注目されてゐたが、一方等。 「大阪一日愛電』大阪市健展観町 一蔵から注目されてゐたが、一方等。 「大阪一日愛電』大阪市健展観町 一蔵から注目されてゐたが、一方等。

小滑練習中の二高生

・數名、湖水に墜

製名救出され、二死體を發見

他は救助頗る困難

ので全部の刷上りは三月上旬になるも百萬枚餘の多數に上る 日下用度事務所で印刷準

月三十日第三回展覧會を開くこと | 瓢煉の實演を見せるとこれシエバードの壁一俱樂部である日 | 靄添を見せて取用犬のである日 | 靄添を見せて取用犬のである日 | 電流を見せて取用犬のである。 機ので出場して自ら液を 倉文夫、藤井浩祐市

安重根さへを位例としたる後一群と同頭し朝鮮役に於ける李如松や

権の撤設に ものがあったので喜んだのは腫歯 野生、直ちに之を拠へて驚部に証 けつけ、故孫總理の民族主義に基 がなる。

事件の發生に殊に細いのり、更に問い山氏の 業等備會」なる名に 製勢が上らないが偶

質正が祟って

お客さん僅か、に四十二人

支那人乘客はなし

| 目下架||端下に跳梁||掠撃を選しふ

11/1/11

不月鼻咽喉科医

大連市大山通三越隣リ

醫学博士森本辦之助

電話五三七〇番

長文の檄文を發送した 人十五歳以上にして刑せられざる人十五歳以上にして刑せられざる

世界のため支那人乗客がないため 古名郷に高極職大用軍 大連汽船の上海、青島線定期船械 目下架職縣下に踩緊線が 大連汽船の上海、青島線定期船械 目下架職縣下に踩緊線が 大連汽船の上海、青島線定期船械 日下架職縣下に踩緊線が 大連汽船の上海、青島線定期船械 日下架職縣下に踩緊線が

マ帝狂が氏の戦闘等化尺八個奏を 撃成「大正新修大蔵級」寄贈の際 主福田宏一氏に共際、援助の貸め 主福田宏一氏に共際、援助の貸め での発生が氏の戦闘等化尺八編奏會 を取りない。

天神町常安寺に於て開會

南滿瓦斯

お吸物は全て

谷かない中に を置の味は ないます

年後三時岩草山本鵬寺に於て執行 を認しく認に一日午後一時系折し を認しく認に一日午後一時系折し を認しく認に一日午後一時系折し を認しく認に一日午後一時系折し を認しく認に一日午後一時系折し

大馬城に なつて

支那兵十數名

兩日中に繋放となる模様である 謀者西田稔、増田一悦の二人も一

総名の一郎を組織して首紙となり の部下門辨測は武装兵十數名を飛 中れて脱密し、馬賊と合縁し五十 中れて脱密し、馬賊と合縁し五十

操業時間短縮

勞働者は脅威

も法律が不備のため結局刑事事件

昨日盛葬二つ

キッコーマン醤油

押えてしまいます

御申込二月二十八日マデ **■種三円子銭掛**ち月満会 旅布力 行圏パ 関入ン 支店沙河口神町+ 電大五一四番

遞信講習所生徒募集 中的

▼東京西巣鴨町一七四番地 東洋 週 信 學 會無代進呈す。本會に入會せば合格容易なり 工事の御用命は 大連市監部道一〇九番地 河でも御利用下さい、大連条内所

内科專門 櫻井內科醫院

商商會

一大なお祝ひ 畏くも聖上の親臨を仰いて

は で は で は で は を 埋めた日 課職を 埋めた日 課職が としての 存在となりかけて なる、 常時 電影で 生存して ので 生存して ので 生存して ので 生存して ので としての が を 生存して ので としての を としての が に としての が に としての が に と の に と の に と の に に に に に に に の に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 に 。 に 。 。 。 に 。 「東京一月養電」幾十萬の生靈で 十五年記念日に當る然月九、十の は鷹銭としての存在となりかけて をすること、なり、一日学園としての存在となりかけて をすること、なり、一日学園としての存在となりがけて は磷酸・豪趣を含む全國の各軍司 は鷹銭としての存在となりがけて なずること、なり、一日学園と相談としての存在となりがけて は磷酸・豪趣を含む全國の各軍司 から日比谷まで復興地帯を通過し から日北谷まで復興地帯を通過し から日北谷まで復興地帯を通過し から日北谷まで復興地帯を通過し から日北谷まで復興地帯を通過し から日北谷まで復興地帯を通過し からなけないと思力をかけて恰度端 十日は億行社主催の二十五年記念 氏氏

鴨綠江上の満鮮氷上競技會 一千米リ

大等も招待されるとになつてゐる 「一概算猪一郎、光永星郎、田山花袋 「一般質猪一郎、光永星郎、田山花袋 「一般質猪一郎、光永星郎、田山花袋」

共産留學生が

大津で妄動

日本官憲を逆恨み

排日運動にゴ苦勞

支邦の商民

て安東軍の大勝となった。

となった、閉酸四時となった、閉酸四時 大接戦を續け補同戦にまで入つたり森川氏の憲判にて閉始されたがり森川氏の憲判にて閉始されたがった。

德川喜久子姬

一等**井上浩子**〈奉天〉三 等木谷妙 三十六秒五 大澤叢一(奉天) 大澤叢一(奉天) 一萬米ハオーブン、コースン 一等木谷徳雄(安東)廿分 ムなつた

以上の外に小池(奉天) 李(平度) 通じ拓務省へ宛て認可の申請中でトル法を實施すべく目下闕東廳をトル法を實施すべく目下闕東廳を 満鐶では鐵道省(朝鮮鐡道を含む 質施の準備

月餘に亘つた

GM爭議解決

漸やく妥協成立して

電解機事が主任となって取職を進め に東京一日發電」金解禁に関する で、世間を見るに至ったが今日までの取 が関を見るに至ったが今日までの取 が関を見るに至ったが今日までの取 が関を見るに至ったが今日までの取 不穩文書 依る賞金低下の資家を受けてある が別子名と發表した。このため 別子名の勞働者は樂業時間短縮に 四子名の勞働者は樂業時間短縮に の子名の勞動者は樂業時間短縮に の子名の労働者は樂業時間短縮に 神明高女の 氷滑大會

終済では、 を関すかはリンクに於て全校総別は を回とも自然的レースを見せに を関する物理では一日午前九時か ルースには三年権組が優勝しとが、 を関とも自然的レースを見せに のをできる。 をでは一日午前九時か をできる。 をでは一日午前九時か をできる。 をでは一日午前九時か とも自然のとしたが、 のでは、 ▲百米(一常)一年竹内貞子三二左の如くである

を聞いた附近青年團、消防隊員等總出で敷助に努め漸く五、六名を敷ひ出したのみで六時に至り理てゐたが前日來の墜滅に氷の解けてゐるのを知らず十數名は満走を纏けたまゝ水中に陷沒した、急に心を一日發至急報】一日午後二時頃他豪市外小田原良平沼で二高生徒數十名がスケートを練習し

に駆撃を増し湖水は結派し始めたので繋動作業は頗る眩骸となつてゐる料二年生西秀臣、同一年生間睡正の二死亡を發見したのみで他は發見され

村岡氏宅の初午祭

青島に洋車能業

自動車と交通事故が發端で **伽丸がもたらした話**

「本天特賞||日数|| 本天附版地における支那側銭沙菜者は最近率票の保合に銭沙坂別は鉱水瀬場となり前途観る暗流たるものあり之がため右銭沙菜者は電子取り所におため右銭沙菜者は率天附版地において特徴が乗るものあり之が 氏宅に於て盛大に擧行の筈だと 東鵬に出頭して飜臘する運びとないて特重物取別の許可を受くべく 取引計畫 奉取の特産物

の休暇を得率天にて翻奏すると 范其光氏靜養

米中尉の放れ業

陸した 歴史した 歴史した

電』米國海軍中尉ラルフ、バーナ

日本各地名座 の草新 東京風「ど う さ 5

界各國酒類 東京風菓子謹製 食料品 Ш

殉△ 各方面から集る弔慰金 地方事務所と三新聞支局で

地方事務所及び三新聞

國恩感動デーー第午前八時中間

本票の行語

夏晚 水 60

に配り悪信書記及び曹卯滅信局にては來る二十二

延信書記等の試 者二十名にメダルを賞具

高松富殿下と徳川喜久子殿との御 高松富殿下と徳川喜久子殿との御 電場居住民を代表して質電を奉る ことしなつた、師當日は全市民國

補助として右査金より七十個を交が、鷲口小學校に於ても児童文庫 賀電を奉る

とは明日に仰べてもいるちゃありでも、日以にまで働かせやうとす せないしどろもど から――・・その中に――」 でも、日景にまで細かせやうと それを聞きのがす職子ではなか ったが、その口調に ろな調があつ

い子を親は不憫が 諦める僚を野心が 勘雷をします件へ 承知せず 八々開帳中に

十五名が數珠繋ぎ

瓦斯販路擴張

石炭掘に化りた强盗

河北省生れ要素機、丁昊勝めの 日本 倉宿舎に於て光井刑事の為「京縣際壁子河南の家庭保養隊方」と機を認ってあたが悪運つき一種、東省強命府生れ現標溝運工程金」数百國を影響その後一味と分れ無東省強命府生れ現標溝運工程金」数百國を影響その後一味と分れ無 運盡きて逮捕さる

H

に入り來り同軒でも二圓餘の飲食 か酸既した二青年が住吉町改良軒 か良軒

は三十一日十七列車にて死鐘し、 ・ 1 連撃後を始め鏝鑼に於ける鮮人 ・ 1 連撃後を始め鏝鑼に於ける鮮人 ・ 1 連撃後を始め鏝鑼に於ける鮮人 ・ 1 連撃後を始め鏝鑼に於ける鮮人。

際の御年兵教育状況を観察し北行師顧長は明四日午後五時特急列車にて飛鐘機花に一府五日は駐舗大

近信局 息女人 悪信局にては奉天を中心と 職員に取り奉天を中心と 両目に取り奉天に於て慰安 両目に取り奉天に於て慰安 の兩日夫々赴奉した の兩日夫々赴奉した

行した、出動者三十九名の 開原小敷検の無道窓標古典 開原小敷検の無道窓標古典

年度の野校悪禁御助費として金四郎助財職児童獎摩査金より通和五 町にある管口明倫叢拠に難し今回賦人兄童教育機關として舊市律本

四百圓交附 た大官の既宅へなぞ、足を踏み入てある、中職に強烈な意志を担んてある、中職に強烈な意志を担ん

で、今日もダ方、二三軒教育家を事が、ひどく配なつて来てあるの事が、ひどく配なつて来てあるのは、のです。教育研究會の方の仕事が、ひどく配なつて来てあるの

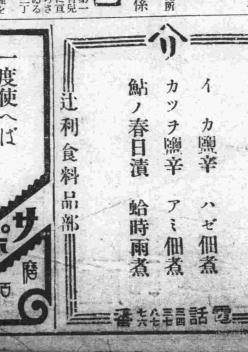
◆三 勝 職 瀬日新年句會 滿日柳

ても、ある程度まで親くして頂き これからあたたと 湖口區 からあなたと折倒お難く 文藝

記事の外に多い記事の外に多り **。 進物品問屋 # 結納儀式** 肺病 助膜に 藤井卯商店進物部

一度使へば きつと 御氣に召す サボー 便利で重要な 炊事用品





雅夫、同地方事務所長、同武道 一部のでは、同地方事務所長、同武道 一部のでは、一語のでは、一語のでは 學良氏から賞品 金時計五個を寄贈す 作機中時間五箇を司令部では即日左の優勝中時間五箇を司令部に送附し

東

はず、しやべるのだった。

9

それでね、わたし

(四)

がよつてゐるのに破損 に従事してゐたが で現地に

は近年総にみる無風温暖の婚日和間は近年総にみる無風温暖の婚日和問情又は倒蓬者も旧るかとの嫌ない。三十日の元氏になる無風温暖の婚日和

月無分を漂はした 体薬に銀行・輸出域の旅行等。正 大の延騰に市徳は展はひ三月間の 大の延騰に市徳は展はひ三月間の

際し三十一日開原縣政府に李縣本川崎地方事務所長 陰暦年首に

着任の豫定 取引所長大津鎌武氏

した

銃劒術大會優勝者に

醫大醫院

の業績

職日以上もかくつてゐるのに融資 「職日以上もかくつてゐるのに融資 「大が心命を賭しても出來なくしては とが嬰して何回あるか▲及なくしては とが嬰して何回あるか▲及なくしては とが嬰して何回あるか▲及なくしては とが嬰して何回あるか▲人を使ふ とが嬰して何回あるか▲人を使ふ とが嬰しても出來ない離工 でである人態に記費したのだと言 ではれるよりつらいものだと言 ではれるよりつらいものだと言 を要いてゐる。 とが嬰して何回あるか▲人を使ぶ を要いてるるのに融資 とが嬰して何回あるか▲人を使ぶ ないたこ

大田 (東京) とす (東京) とす

昨春獨立後年末迄の

獎励會長より客贈の質品は左記の發所長、同郷方事務所長、同郷方事務所長、同郷方事務所長、同郷方事務所長、同郷方事務所長、同国東 第三大隊兒玉中尉

支那輸入兵器彈薬の

酔除さる

| (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) 敬老會

青訓查閱成績

今日ダ方から宅へ御同性して頂戴 ・ 折角、私が何つたのですから と、折角、私が何つたのですから と、折角、私が何つたのですから

けど、それはほんたうに兄がおれる……何もお欄いは用來ませ

さん

「他下が決定

「他下が決定

「他下が決定

「他下が決定

「他下が決定

「他下が決定

「他下が決定

「一下が決定

「一下が表達

「一下が表達

「一下が決定

「一下が決定

「一下が決定

「一下が決定

「一下が表達

熊岳城

教事見童の

マエーで月例會を開いた

意外の大捕物

二名の强盗傷害犯人

(十銭小人五銭を徴取すと

第四大職等田上等兵 同 二等賞第四大職等田上等兵 同 二等賞第四大職等田上等兵 二 第四大職等田上等兵

1971 - 第四大隊十屋上等兵 一門 二等貨第二大隊石井上等兵 一門 二等貨第二大隊石井上等兵 下土優勝者 第一大隊田中曹長 下土優勝者のため記念品の客贈 1 十十十 を申出で寺内將軍は其好意を課す 1 大阪田中曹長 大阪田中曹長 大阪田中曹長 大阪田中曹長 大阪田中曹長 大阪田中曹長 大阪田中曹長 大阪田中曹長 大阪田中曹長 大阪田田で寺内將軍は其好意を課す 1 大阪田中曹長 大阪田田で寺内將軍は其好意を課す 1 大阪田中野長 大阪田中野長 大阪田中野長 1 大阪田中野 1 大阪田中野 1 大阪田中野 1 大阪田町 1 大阪田

低が激陽三十八パーセント 平地五 東の七十八パーセントを最高に最 東の七十八パーセントを最高に最

高橋氏立候補か

時節網立候補の準備説が傷へられば母の法要の貸めと語のて居たが三十一日朝突如川強闘郷した同氏は今回の闘態が傷で居たが

龍攘虎搏の

店

目覺しき戦ひ

優勝刀は警察軍へ

恒例劍道の大試合

高山署長歡迎宴

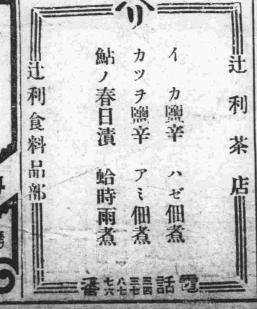
明倫義塾に てある自分自身への警戒上、招待。 藤田は直ちに招待を受ける氣にしてゐるんですから――』

なぞを受け搾るべきではない。

間だから、それはあなたが深ぶつ

中央公園水果門海留所前 今村春逸





Ξ 上於乾 田 (31)

態頭の日を送ってゐらつしやるか 風な生活をなすつてゐらつしやるか とんなに髒かなつゝましい なってゐらつしやる 綾子は、藤田の氣持などには樹 が、偶然 ないの。 だしい人といふものは、ないの。 だしい人といふものは、ないの。 だしい人といふものは、なっつとキリッとしてゐるわ。 あなたみたいにぼんやりしてはゐない やつばり兄が響観観の役人なものわ。――解つてゐてよ。あなたは 語めた目へ線音の煙りが来 不美人と語めて小説を書き 不美人と語めて小説を書き 佐々市 おりて終った一人輪を吹かし

は、ほんたらに概んで、歌三君とは、ほんたらに概んで、武三君と も久しく逢はないから、是非一度 お目にかゝりたいと言つて、今日 は、恰度役所も休みなものですか 人が愉いなんて!僕、現在何の後暗いこともしてゐないから——お役りとした。 綾子は別に深い意味もなく言つだから惟がつてゐるんでせる?」 たのであつたらうが、藤田はギク

てたの自叙像の中へさへ出て来る こしかし、ひどく生真面目に辯定と、彼はやゝ狙へたやうな所言

?兄はもともと役人になる位な人御馴染の招待をおこばみなさるの

○「提」 二月五日メ切 ○「報五句限用紙はがき▽宛所 ○「報五句限用紙はがき▽宛所 「同 十日メ切 「同 十日メ切

一ヶ月分 五 圓 温州代理店 日本賣藥株式會

純良無比の人参ヱキス 一麥精腦

文辰 智油會社

吉

郎

勘

良い醤油は・